

岩手大学創立70周年・2019年度UURR事業

／平泉世界遺産登録8周年記念

平泉と長安

—東アジアにおける庭園史の比較—

日時: 令和元年11月14日(木) 13:15～17:00
(開場 13:00 開会 13:15)

岩手大学が平成15年度より国際的な大学間ネットワークや地域間交流を活用し、地域の発展に貢献するためのUURRプロジェクト(University and University + Region and Region=大学・大学と地域・地域の連携事業)を推進してきました。2019年に、岩手大学は創立70年を迎えます。このたび、創立70周年記念・令和元年度UURR事業の一環及び平泉世界遺産登録8周年記念として、岩手大学で「平泉と長安—東アジアにおける庭園史の比較」UURR国際シンポジウムを開催します。

今回の国際シンポジウムは、岩手大学平泉文化研究センター・岩手県・中国西北大学文化遺産学院・中国社会科学院考古研究所西安研究室の共催となり、実施要項及び次第は次のとおりです。

会場: 岩手大学教育学部北桐ホール

参加費: 無料

【次第】総合司会: 菅野 文夫氏(岩手大学平泉文化研究センター副センター長)

13:15—13:30 藪敏裕氏 「趣旨説明およびこれまでの庭園比較研究概要」
(岩手大学副学長)

13:30—14:30 張建鋒氏 「先秦期から前漢期における池苑造営の変化について」
(中国社会科学院考古研究所漢長安城考古隊隊長)

14:30～14:40 休憩

14:40—15:40 王建新氏 「中国文化遺産保護の実践とその反省」
(中国西北大学文化遺産学院教授)

15:40—16:20 佐藤嘉広氏 「平泉と苑池」
(岩手県文化スポーツ部文化振興課世界遺産課長)

16:20—16:50 質疑応答

16:50—17:00 閉会のあいさつ 高橋久代氏
(岩手県文化スポーツ部文化振興課総括課長)

主催: 岩手大学平泉文化研究センター／岩手県

共催: 中国西北大学文化遺産学院／中国社会科学院考古研究所西安研究室

■問合せ先■

岩手大学平泉文化研究センター 〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-33

TEL 019-621-6522 fax 019-621-6529